

故森繁久弥も鼎肩した、千歳船橋の名蕎麦処 メニュー100種類 「全部」が自慢!

千歳船橋長寿庵

風情を感じる看板がひときわ目を引く千歳船橋長寿庵(世田谷区船橋、近藤秋三店主、03・3420・6418)は、小田急線千歳船橋駅より徒歩2分、千歳船橋商店街の森繁通り入口よりすぐの所に店を構える。名優・故森繁久弥氏の自宅があったことから森繁通りと呼びならわされ、森繁氏一周忌を機に世田谷区より正式に命名されているが、もちろん森繁氏も長寿庵の常連だった。若くして新潟寺泊より上京した近藤店主が赤坂長寿庵本店にて修行を積み、一番弟子として昭和40年に開業して以来、地域の皆さんから愛され続ける蕎麦処だ。

近藤店主に自慢の一品を伺うと、「全部!」と即答。100種類を超えるメニューの全てが自信作!創業48年来、昔ながらの味を守りつつ、ご来店のお客様のあらゆる嗜好にお応えするため、時代に合った魅力的なメニューを提供していききたいという店主のもてなしの心意気が表れて、蕎麦だけでなく丼物・一品料理まで豊富な品

揃えとなっている。

同店の蕎麦は細めで喉越しがよく、これからの暑い季節には冷たいお蕎麦が疲れた身体にすーっとやさしい。人気メニューの一つ、「天ぷら蕎麦」は、大振りでプリップリの海老2本がジュウウウッパチパチと揚げたての音を立てながら提供され、なかなかの迫力だ。定番料理にひと手間加え、目も耳も楽しませ、美味しいものをさらに美味しく召し上がってもらいたいという創意工夫に余念はない。数あるメニューで迷ったならば、5種類のお蕎麦を小鉢でいただける「長寿そば」もお薦め。

「面倒くさいと思う心を克服する」が近藤店主の信条。その信条が店舗経営の細部にまで行き渡り、厨房、店舗内は清潔に保たれ、衛生優良店として表彰されている。近藤夫妻の温かな人柄が渗む和気あいあいとした店内は、年齢層を問わず皆が自然とくつろげる雰囲気だ。近隣散策の折には、ぜひ同店の美味しい蕎麦で休憩を!



店主の近藤夫妻と、娘の美夏さん



5種の蕎麦が楽しめる「長寿そば」1,350円